

平成28年1月29日(金)
 道路標識適正化委員会東京都部会

記者発表資料

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、
 わかりやすい道路標識への改善を推進します。

東京都内では、観光立国実現に向けて、訪日外国人旅行者にわかりやすいものとなるよう、道路標識の改善を実施しているところです。

特に、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、訪日外国人旅行者をはじめとする来訪者が、安心して円滑に移動できる環境の整備が求められていることから、道路標識適正化委員会東京都部会において、道路標識の改善に向けて検討を進めてきました。

今般、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた道路標識改善の取組方針を作成したので、同方針に則り、道路標識の改善を着実に進めて参ります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ

問い合わせ先

道路標識適正化委員会東京都部会

国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 TEL 03-3512-9090(代表)

副 所 長 にしお ふみひろ 西尾 文宏(内線204)

交通対策課長 はいしま ひろのぶ 葩島 洋伸(内線471)

東京都建設局 道路管理部 TEL 03-5320-5300(直通)

安全施設課長 すごう ともよし 周郷 友義

道路標識適正化委員会東京都部会 審議事項

～2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた道路標識改善の取組方針～

1. 目的

今後、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、増加が想定される訪日外国人旅行者をはじめとする様々な来訪者にとって、さらに道路標識がわかりやすいものとなるよう、改善を推進する。

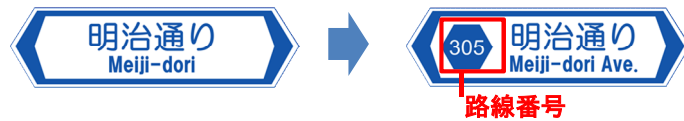
2. 取組の内容

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会までに、道路標識について、関係機関と連携しつつ、以下の取組を進めていく。

○英語表記改善



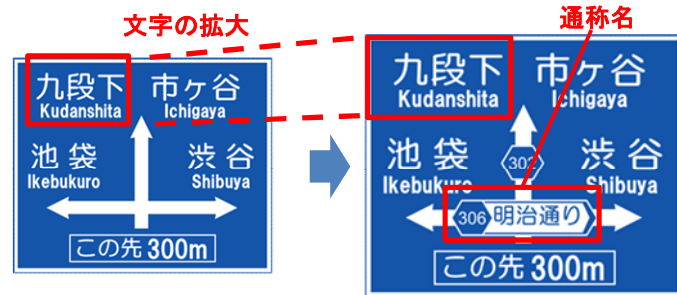
○路線番号の活用



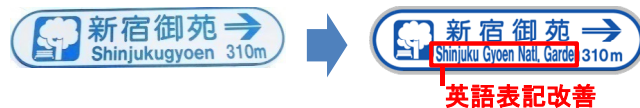
○ピクトグラム、反転文字の活用



○通称名表記、文字サイズ拡大*



○歩行者系標識の充実 (英語表記改善及び案内の充実化)



3. 整備箇所

次に示す東京都内の重点整備エリア及び対象路線を対象に各道路管理者が連携し、道路標識の改善を推進する。

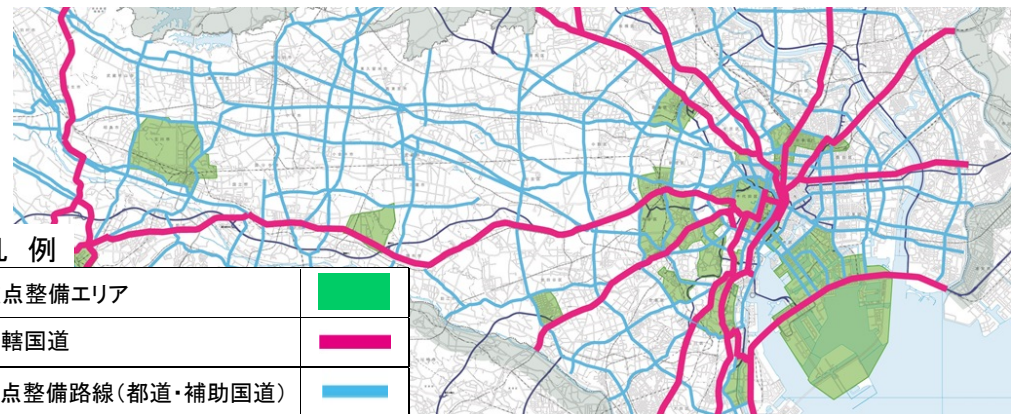
《重点整備エリア》

エリア	エリアの対象	エリアの数
①オリンピック・パラリンピック施設周辺エリア	競技会場周辺等	7
②戦略拠点	観光庁が選定した戦略拠点[押上・業平橋(スカイツリー周辺)、秋葉原、銀座、蒲田(羽田空港周辺)]	4
③主要な観光地	日本政府観光局が調査した訪日外客訪問地調査における主要な都市及び観光地	18
④その他エリア	①～③の他、各道路管理者が重点的に整備を進めるべきであると判断したエリア	必要に応じて今後設定

《対象路線》

道路管理者	対象路線	備考
国土交通省	直轄管理区間全ての国道	-
東京都	全都道・全補助国道	※1「英語表記改善(歩行者系標識を含む)」を実施
	重点整備路線(都内の骨格をなす都道・補助国道)	※2「英語表記改善(歩行者系標識を含む)」「通称名表記、文字サイズ拡大」を実施
	重点整備エリア内の全都道・全補助国道	※3「英語表記改善」、「路線番号の活用」、「ピクトグラム、反転文字の活用」、「歩行者系標識の充実」を実施
区市	重点整備エリア内の区市道	※4 優先順位を考慮し必要に応じて※3の取組を順次実施

※この他、各道路管理者が重点的に整備を進めるべきと判断した路線



4. スケジュール

○2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会までに道路標識の改善を推進。

○今年度中に、重点整備エリアの秋葉原、蒲田(羽田空港周辺)において、先行的に着手。
 なお、重点整備エリアとなる戦略拠点の押上・業平橋(スカイツリー周辺)、銀座、オリンピック・パラリンピック施設周辺エリアの一部(国会周辺)において、既に「英語表記改善」を実施済。